

2026年6月16日

日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所

第47回「アジア経済研究所発展途上国研究奨励賞」(2026年度) 表彰作品決定について

ジェトロ・アジア経済研究所(IDE-JETRO、所長:木村福成)は、2024年10月~2025年9月の1年間に公開された研究書(英文書籍は2025年)で、開発途上国・地域の経済、政治、社会などの諸問題を調査、分析した書籍43点の中から次の1点を「アジア経済研究所発展途上国研究奨励賞」表彰作品として決定しました。

『強制送還の国際社会学:「ヒスパニック」系移民とアメリカのゆくえ』(名古屋大学出版会)

著者: 飯尾真貴子 一橋大学大学院 社会学研究科 専任講師

「アジア経済研究所発展途上国研究奨励賞」は、開発途上国・新興国または地域に関する我が国の調査研究水準の向上と研究奨励に資することを目的として、1980年度に創設し、今回で47回目の表彰です。43点は個人・出版社等から推薦されたもので、竹中千春氏(立教大学法学部元教授)を委員長とする選考委員会が選考し、ジェトロ・アジア経済研究所が決定しました。

資料:第47回「アジア経済研究所発展途上国研究奨励賞」(2026年度)

本件に関する問い合わせ先

日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所

研究企画課広報班(担当:青山)

E-mail: info@ide.go.jp Tel: 043-299-9526

第 47 回「アジア経済研究所発展途上国研究奨励賞」（2026 年度）

表彰作品

飯尾 真貴子 著 『強制送還の国際社会学：「ヒスパニック」系移民とアメリカのゆくえ』
（名古屋大学出版会）

「史上最大」とも称される国外追放政策は、移民社会に何をもたらすのか。米国とメキシコをつなぐ画期的な調査を通して、取締り・収容から帰国後のさらなる困難、分断される家族、再移動の試みまで、一国に限定された視野では捉えきれない強制送還の全容を力強く描き出し、移民論の新領域を拓く。



推薦著作 単行書 43 点（重複分等除く）

選考委員会

委員長	竹中 千春	立教大学 法学部 元教授
委員	遠藤 貢	東京大学大学院 総合文化研究科 教授
	加治佐 敬	京都大学大学院 農学研究科 教授
	木村 福成	ジェトロ・アジア経済研究所 所長
	黒木 英充	東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所 教授
	園田 茂人	東京大学 東洋文化研究所 特任教授

（以上 50 音順）